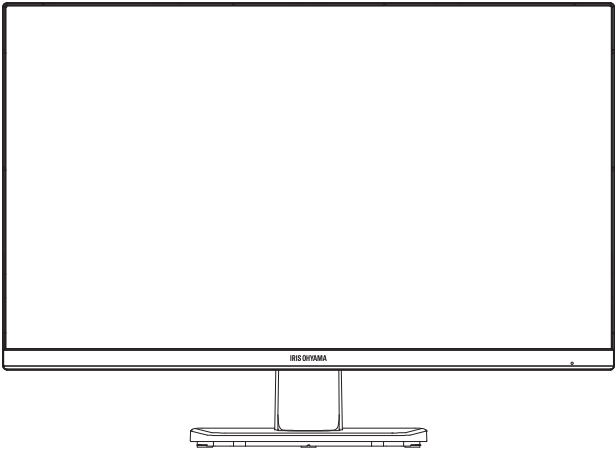


液晶ディスプレイ

ILD-C27FHDS

ILD-C23FHDS

取扱説明書



※ イラストは、特に記載のないものは
すべてILD-C27FHDSです。

この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

(裏表紙)

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 - **ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。**
 - この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
 - 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意 2

使用上の注意 4

各部の名称 5

準備

設置 7

接続 9

使いかた

使いかた 10

お手入れ 12

こんなときには

故障かな？と思ったら 13

仕様 14

保証とアフターサービス 15

保証書 裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグや本体差し込みプラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 交流100V以外では使わない
● 海外で使わない
火災・感電の原因になります。
本機は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。

- 電源コードを傷つけない
● 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

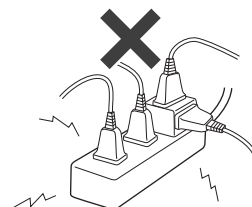


- 電源プラグをコンセントから抜くときはコードを無理に引っ張らない
コードを引っ張るとコードが損傷し、火災や感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。
電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 付属の電源コードを他の機器に接続しない
● 付属以外の電源コードを本機に接続しない
火災や感電の原因になります。
付属の電源プラグは本機専用です。



- 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手が届くところに置かない
袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら本機や電源コードや電源プラグに触れない
感電の原因になります。



- 通風孔をふさがない
火災の原因になります。



- 熱器具のそばで使わない
火災・感電・やけどの原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音や臭いがする、煙が出ている
 - ・ 内部に水や異物が入った
 - ・ 本機を落したり、本機の一部を破損した
 - ・ 正常に動作しない（画面が映らない）
 - ・ 電源コードに傷がある
 ➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

- 水をかけない
- 水がかかるような場所で使用しない
火災・感電の原因になります。



- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしない
液晶パネルが割れてけがの原因になります。液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。
万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。



- 不安定な場所に設置しない
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。
水平で安定した場所に設置してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
液晶ディスプレイを見る作業を続けるときは、画面の明るさと周囲の明るさの差をなるべく小さくして使ってください。
また、連続して作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、必ず電源コードを抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



- 倒したり、さかさまにして使用しない
火災の原因になります。



- 移動するときは、必ず本体を持ち、スタンドが抜けないように注意する
さかさまにしてスタンドを持つと、本体が外れて落下し、危険です。



- 設置時や液晶パネルの角度調整時に指をはさまないよう気をつける
けがの原因になります。



- 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない
火災や感電の原因になります。



- 人が通る場所で使わない
電源コードに足を引っかけると、けがの原因になります。

使用上の注意

● 本書の表記と内容について

- ・ 本機の仕様及び機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面などのイラストは実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

● 液晶パネルについて

- ・ 液晶パネルには、画面の一部に欠点（黒い点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・ 見る角度や温度変化によって、色むらや明るさのむらが見えるときがありますが、故障ではありません。
- ・ 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・ 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画面が暗くなるようになったら、アイリスコールへご相談ください。
- ・ 同じ画面を長時間表示していると、画面の焼き付きを起こすことがあります。パソコンやディスプレイを使わないときは電源を切ってください。

● 本機の温度について

- ・ 本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 部品の寿命について

- ・ 本機には有寿命部品が含まれています。有寿命部品の寿命は使用頻度や使用環境によって異なります。
- ・ 本機は一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されています。それ以外の環境での使用は部品の寿命を縮める原因となります。
- ・ 本機は24時間の連続使用を前提とした設計ではありません。24時間連続での使用は部品の寿命を縮める原因となります。

● お手入れについて

- ・ お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜いてください。
- ・ ベンジン・シンナー・アルコール・消毒薬・クリーナー・クリーニングペーパーは使わないでください。
また、化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ・ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

● 輸送・設置について

- ・ 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- ・ 液晶パネルは傷つきやすいので、手で強く押ししたり、固いもので押ししたりしないでください。
- ・ 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。
- ・ 使わないときは、内部にほこりが入らないようにカバーなどをかけてください。

● 免責事項について

- ・ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

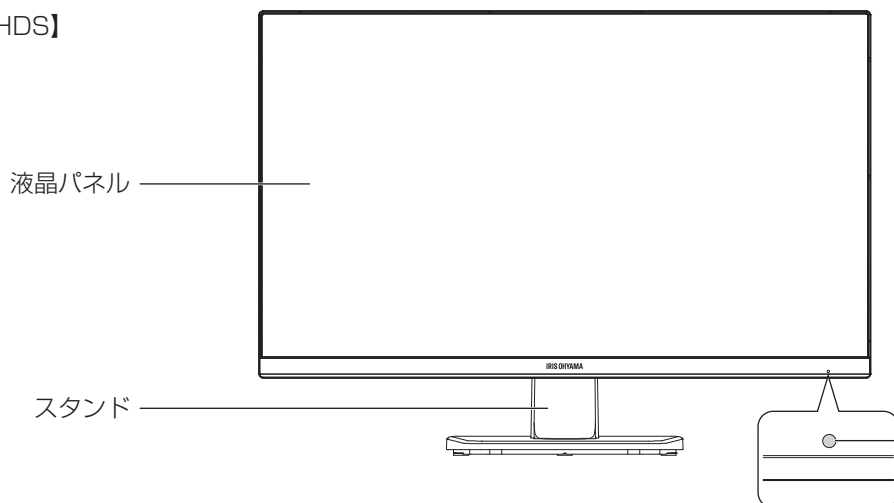
廃棄するとき

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

■ 本体前面

【ILD-C27FHDS】



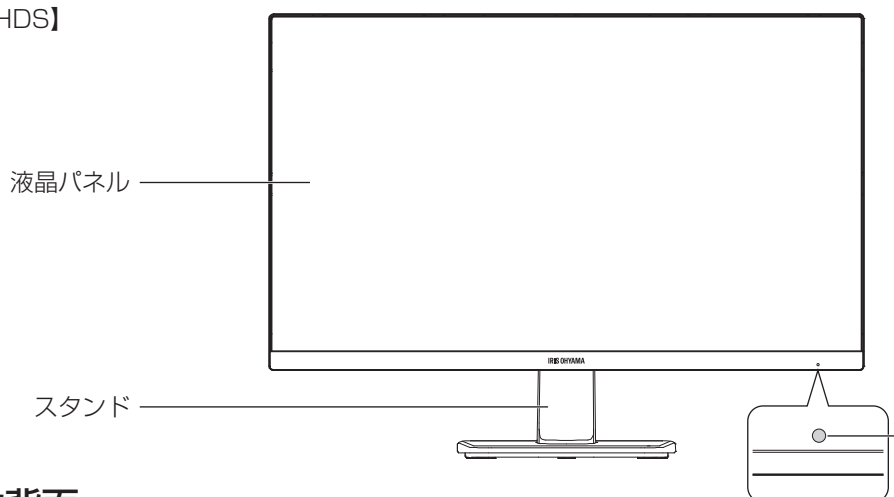
液晶パネル

スタンド

電源ランプ

電源オンで青色に点灯、電源オフで消灯します。スタンバイのときは橙色に点灯します。（入力がないときも、スタンバイ状態になって橙色に点灯します。）

【ILD-C23FHDS】



液晶パネル

スタンド

■ 本体背面

【ILD-C27FHDS】

INPUT ボタン

入力端子の選択と、前画面に戻る/メニューを閉じるときに使用します。

MENU ボタン

メニューが表示されます。（→P11）

⏻（電源）ボタン

電源のオン・オフを切り替えます。

+ボタン、-ボタン

音量を調整します。（→P11）

通風孔

通風孔

AC
入力端子

VGA入力端子

DP
入力端子

HDMI
入力端子

Audio Input
ヘッドホン端子

Audio Output
ケンジントンロック
（盗難防止用）

つづく→

各部の名称 つづき

■ 本体背面

【ILD-C23FHDS】

INPUT ボタン

入力端子の選択と、前画面に戻る/メニューを閉じるときに使用します。

MENU ボタン

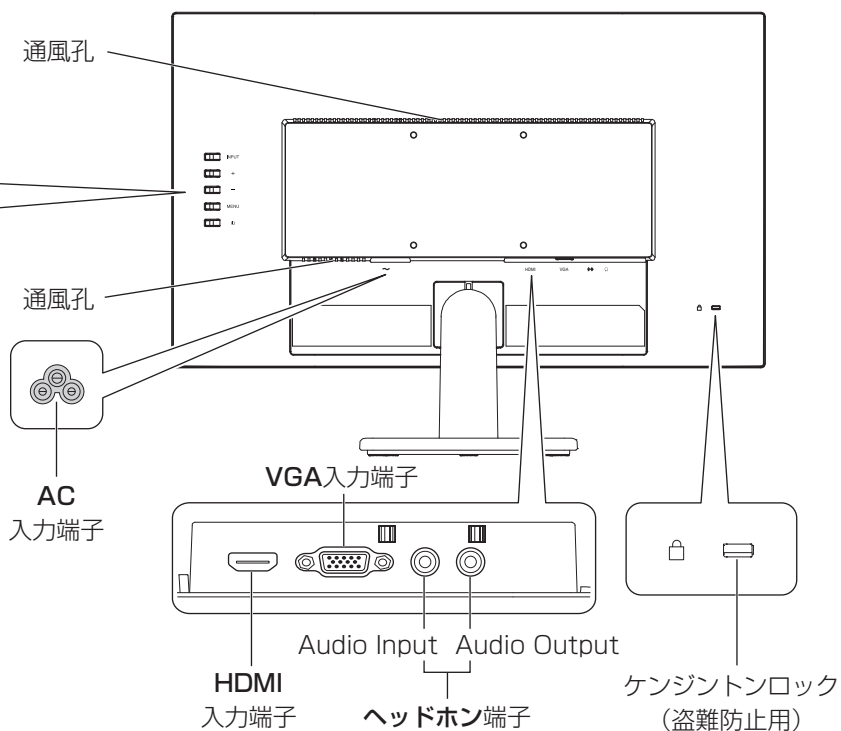
メニューで選んだ項目を確定します。(→P11)

⏻ (電源) ボタン

電源のオン・オフを切り替えます。

+ボタン、-ボタン

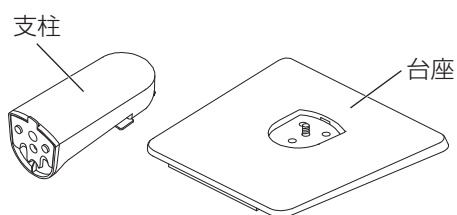
音量を調整します。
(→P11)



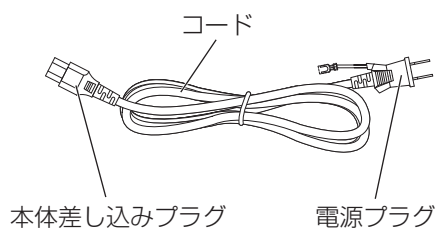
■ 付属品

スタンド

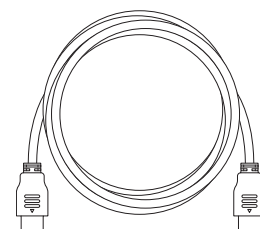
【ILD-C27FHDS】



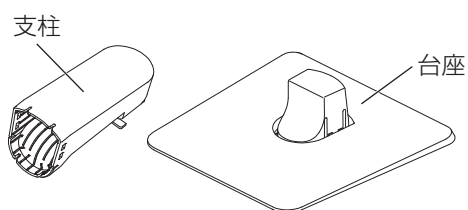
電源コード



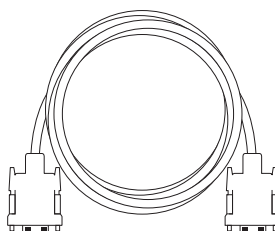
HDMIケーブル



【ILD-C23FHDS】



VGAケーブル



■ スタンドを取り付ける

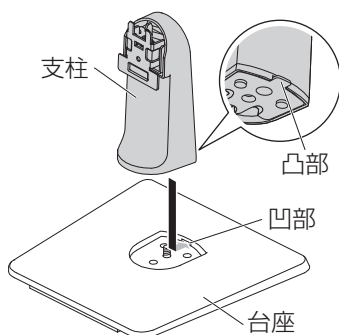
台などの上に設置する場合は、付属のスタンドを取り付けてください。

1 台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして本体を置く

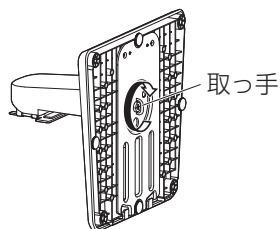
2 スタンドを組み立てる

【ILD-C27FHDS】

- 支柱にある金属の凸部を、台座の凹部に引っかけます。

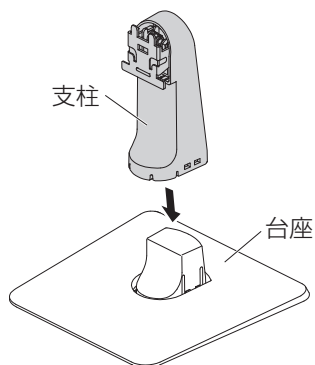


- 台座底面に付いている固定用金具で固定します。固定できたら取っ手部分を倒してください。



【ILD-C23FHDS】

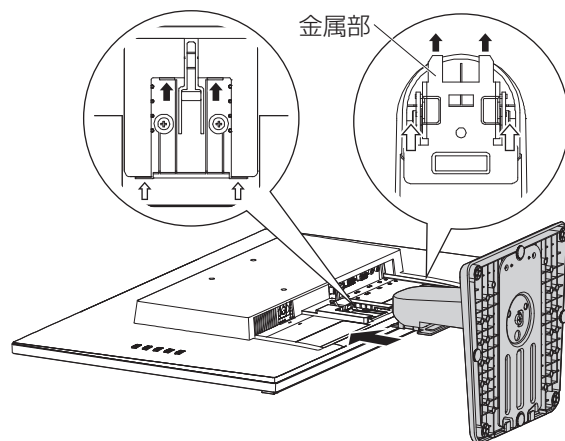
- 支柱の凹部を台座の凸部に差し込み、しっかり固定されるまで押し込んでください。



3 本体背面の支柱接続部に支柱を差し込んで取り付ける

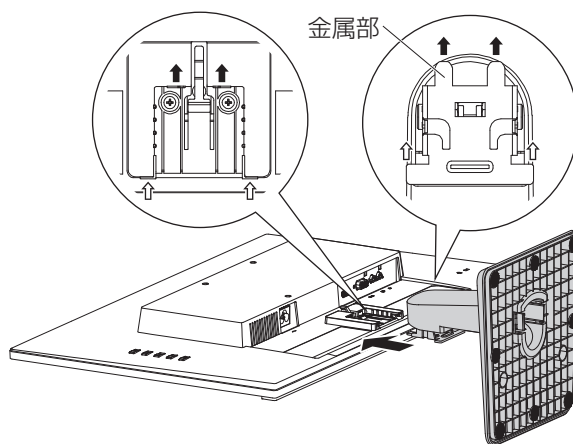
【ILD-C27FHDS】

- 支柱の金属部を、本体背面の支柱接続部の同じ矢印の部分に差し込み（ $\uparrow$ は $\uparrow$ に、 $\uparrow$ は $\uparrow$ に）、しっかり固定されるまで押し込んでください。



【ILD-C23FHDS】

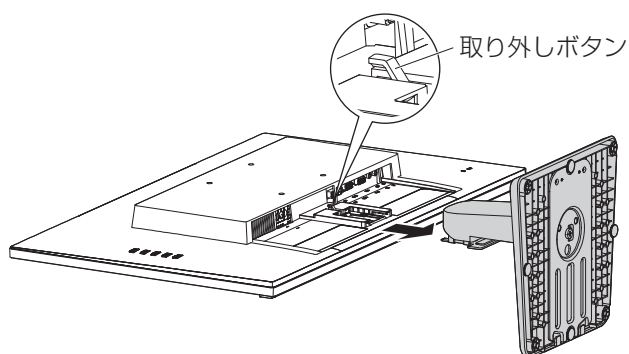
- 支柱の金属部を、本体背面の支柱接続部の同じ矢印の部分に差し込み（ $\uparrow$ は $\uparrow$ に、 $\uparrow$ は $\uparrow$ に）、しっかり固定されるまで押し込んでください。



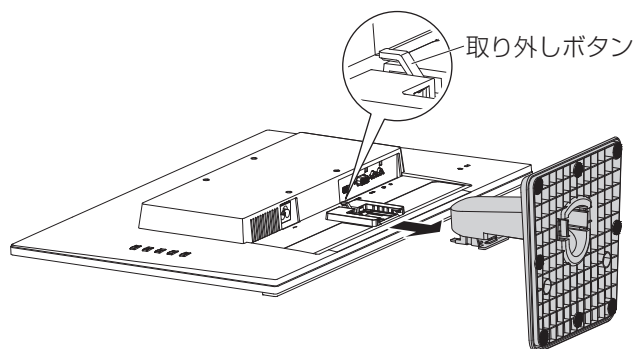
■ スタンドの取り外しかた

1 台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして液晶ディスプレイを置く

2 取り外しボタンを押し、スタンドを引っ張って外す
【ILD-C27FHDS】



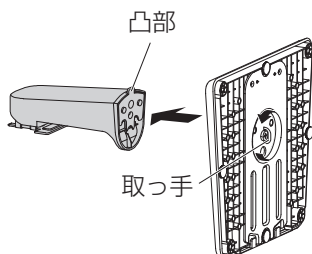
【ILD-C23FHDS】



3 支柱を取り外す

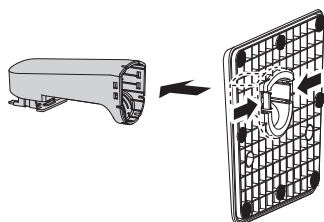
【ILD-C27FHDS】

- 固定用金具の取っ手を起こしてねじを回転させてから、金属の凸部を軸に手前を持ち上げて支柱を取り外します。



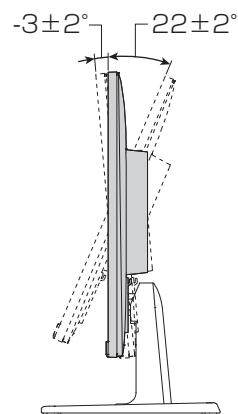
【ILD-C23FHDS】

- 台座底面のツメを内側に押しながら、支柱を引っ張って外してください。



■ 液晶パネルの角度調整

上下方向に角度を調整できます。



※ 液晶パネルを強く押さないでください。破損や転倒の原因になります。

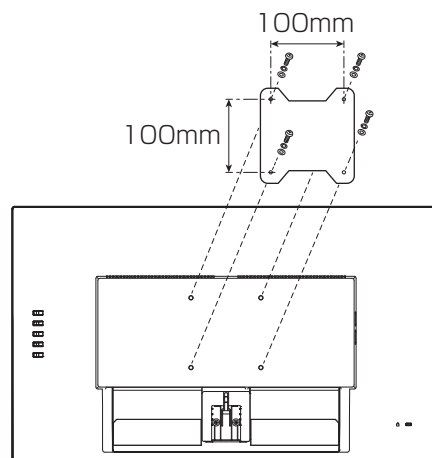
■ 市販のアームなどに取り付けるとき

本機は市販のディスプレイアームなどに取り付けて使用することができます。

- ディスプレイアームはVESA規格に準拠したものを使用してください。

取付金具厚み：2.0～3.2mm

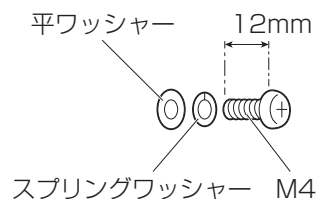
取付穴ピッチ：100×100mm



- 取付ねじ

サイズ：M4×12mm

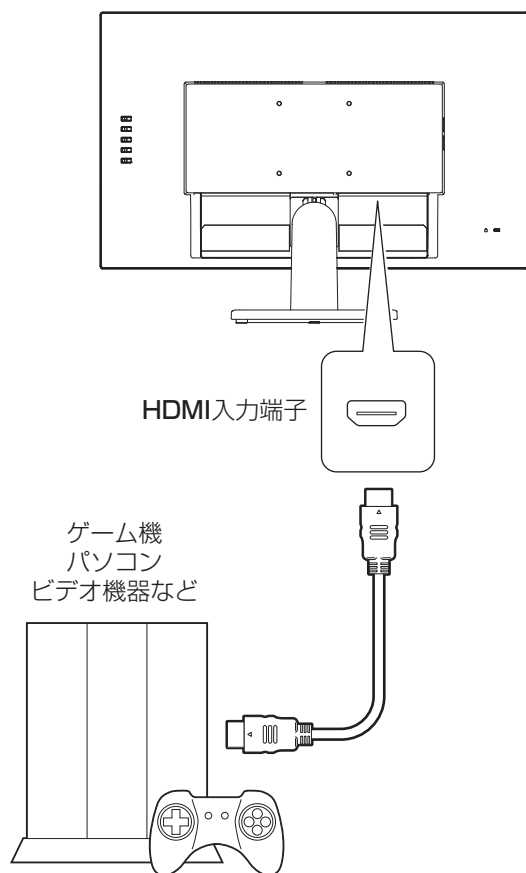
締め付けトルク：80～100N・cm



- アームの設置や設置場所についての安全上の注意などは、アームの取扱説明書をご覧ください。
- アームの取り付けは、お客様の責任において行ってください。万一、アームに付随する事故が発生した場合は、当社はその責を負いかねますので、ご了承ください。
- 取付ねじは、必ず上記の仕様のものを使用してください。上記以外のものを使用した場合は、液晶ディスプレイ内部の破損や、落下の原因になります。

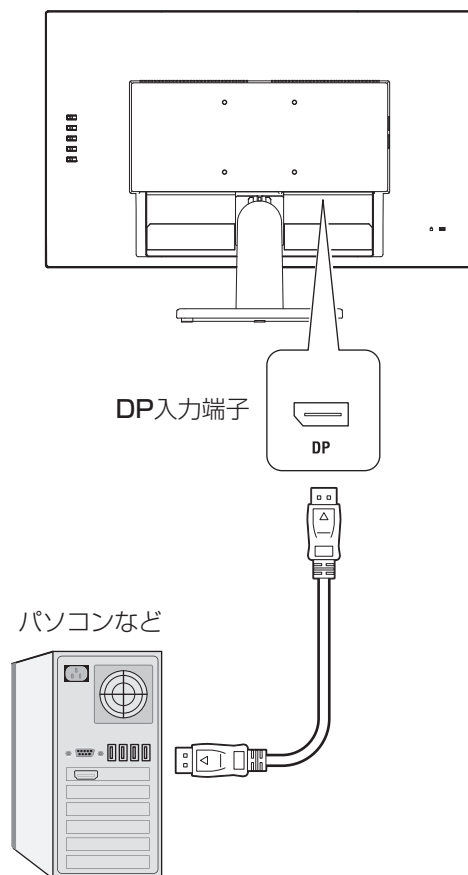
■ HDMI入力端子を使う場合

- ・ゲーム機・パソコン・ビデオ機器などのHDMI出力端子と、本機のHDMI入力端子を、HDMIケーブルで接続してください。
- ※ HDMI出力端子のない機器でも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。
- ※ 機器によっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、接続する機器がディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）



■ DisplayPort入力端子を使う場合 (ILD-C27FHDSのみ)

- ・接続する機器のDisplayPort出力端子と、本機のDisplayPort入力端子を、DisplayPortケーブルで接続してください。
- ※ DisplayPort出力端子のない機器でも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。
- ※ 機器によっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、接続する機器がディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）
- ※ DisplayPortケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。

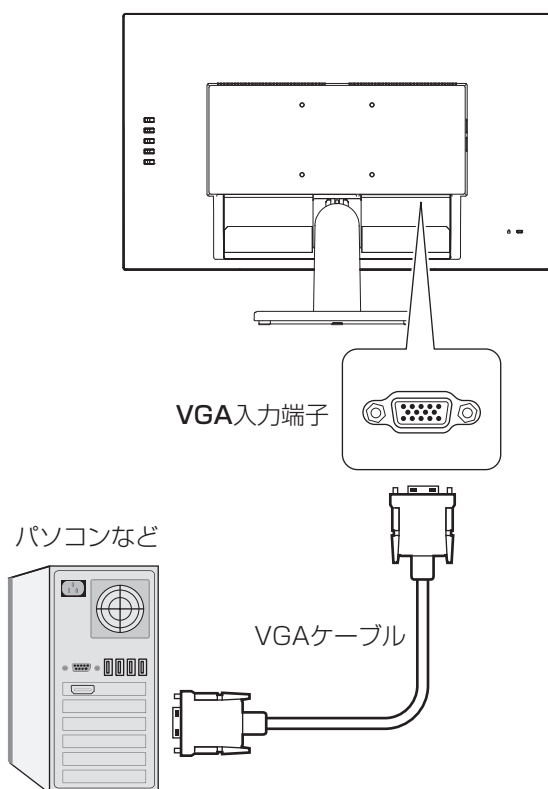


■ ヘッドホン端子を使う場合

- ・ヘッドホン端子にヘッドホンまたはイヤホンなどを接続できます。（→P5、6）
- ・VGA入力端子使用時（→P10）に、音声ケーブルで本機のAudio Input端子と機器のAudio Output端子を接続することにより、本機やイヤホンなどから音声を出力させることができます。
- ※ 音声ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。

■ VGA入力端子を使う場合

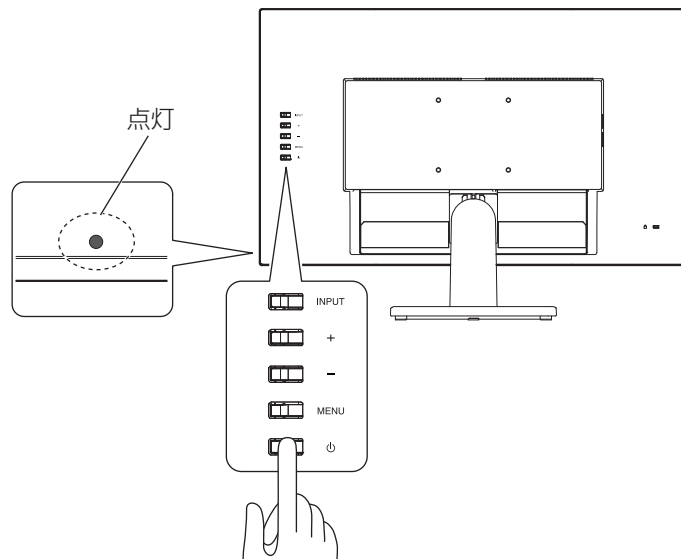
- ・ パソコンのVGA出力端子と、本機のVGA入力端子を、VGAケーブルで接続してください。
- ※ VGA出力端子のないパソコンでも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。
- ※ パソコンによっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、パソコンがディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）



■ 電源を入／切するには 電源をオンにする

⏻（電源）ボタンを押す

- ・ 電源ランプが青色に点灯します。

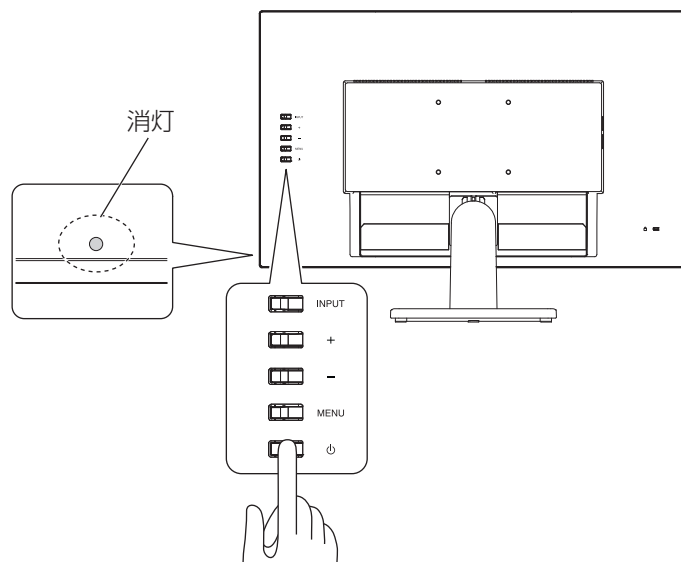


※ 電源を入れても入力がない場合は、画面に**No Signal**と表示され、スタンバイ状態になって電源ランプが橙色に点灯します。

電源をオフにする

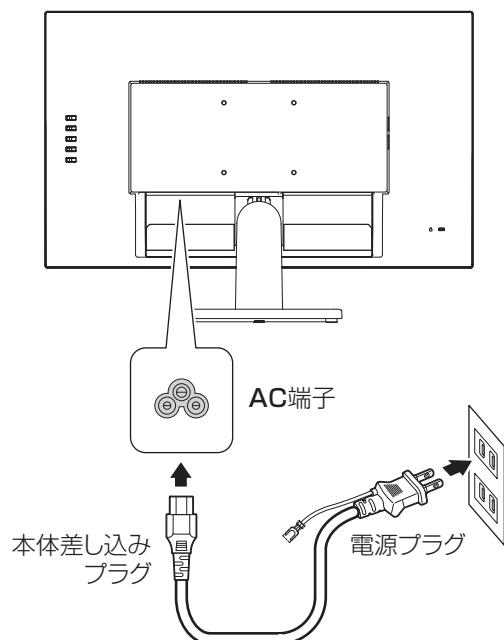
⏻（電源）ボタンを押す

- ・ 電源ランプが消灯します。



■ 電源コードを接続する

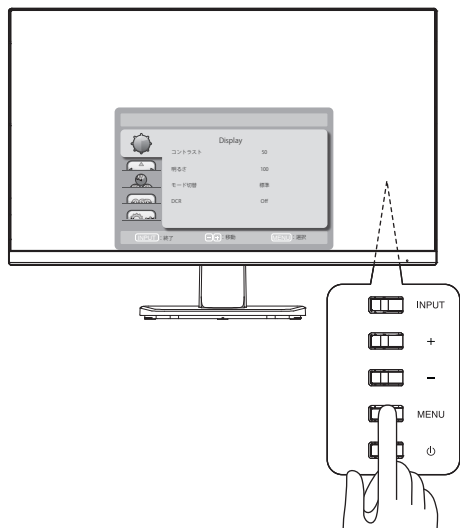
本体差し込みプラグをAC端子に接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



■ ボタンの操作

メニュー

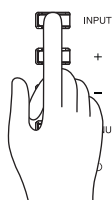
- **MENU**ボタンを押すと、画面にメニューが表示されます。(→P12)



- +ボタン/−ボタンで調整する項目を選択します。
- **MENU** ボタンで選んだ内容を確定します。
- ※ 選択の途中で元に戻るには、**INPUT** ボタンを押します。

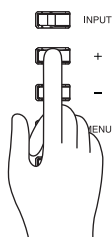
入力端子選択

- メニューが表示されていないときに**INPUT**ボタンを押すと、入力端子を選択できます。(メニュー画面の**その他**でも選択できます。)
- **MENU** ボタンで選んだ内容を確定します。



音量調整・音声ソース選択

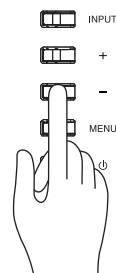
- メニューが表示されていないときに+ボタンを押すと、音量・音声ソース選択画面が表示されます。



- **MENU**ボタンを押すと、音量と音声ソースの選択切替ができます。
- +ボタン/−ボタンで音量調整、音声ソースの切替ができます。
- ※ 音声ソースは、HDMI/DisplayPortのみ選択できます。

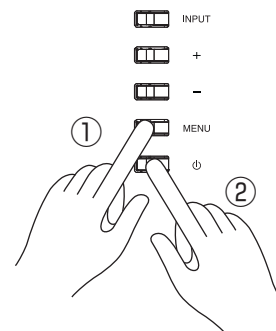
モード切替

- メニューが表示されていないときに−ボタンを押すと、モード切替画面が表示されます。(メニュー画面の**Display**でも選択できます。)



OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ) ロック

- ①**MENU**ボタンを押した状態で、②**電源** ボタンを押して電源をオンにすると、メニューをロックして操作ができなくなります。(INPUTボタン、電源ボタンが操作可能です。)
- 解除するには、再度電源が入っていない状態で①**MENU** ボタンを押しながら、②**電源** ボタンを押して電源をオンにしてください。



使いかた つづき

お手入れ

■ 設定できる項目

Display

コントラスト：ディスプレイのコントラストを調整します。
(標準モード時のみ)

明るさ：ディスプレイの明るさを調整します。(標準モード時のみ)

モード切替

標準：標準のモードです。

テキスト：文字を読むのに最適化されたモードです。

インターネット：インターネットを閲覧するのに最適化されたモードです。

ゲーム：ゲームに最適化されたモードです。

映画：映画を鑑賞するのに最適化されたモードです。

スポーツ：スポーツの映像を観戦するのに最適化されたモードです。

DCR：DCR機能の入/切を選択できます。

画面調整 (VGA入力時のみ)

クロック調整：ディスプレイの周波数を調整します。

フェーズ調整：ディスプレイのノイズと鮮明度を調整します。

画面調整(水平)：ディスプレイの水平位置を調整します。

画面調整(垂直)：ディスプレイの垂直位置を調整します。

アスペクト比：ディスプレイのアスペクト比（縦横比）を設定します。(入力信号が4：3の時のみ)

色温度

暖色：赤（暖色系）を強調した色味にします。

ノーマル：初期設定の色味にします。

寒色：青（寒色系）を強調した色味にします。

ユーザー：赤・緑・青のそれぞれの強さを個別に調整できます。

sRGB：sRGB規格に合わせた色味にします。

OSD調整

位置調整(水平)：メニュー画面の水平位置を調整します。

位置調整(垂直)：メニュー画面の垂直位置を調整します。

タイムオフ：メニューの表示時間を調整します。

言語：メニューの表示言語を選択します。

その他

入力：入力端子を選択します。

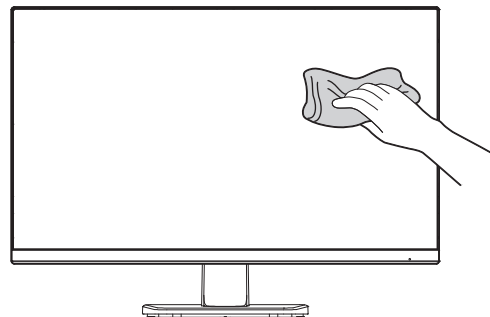
DDC/CI：専用ソフトをパソコンにインストールすることで、液晶ディスプレイの設定を変更することができます。

リセット：すべての設定を初期化します。

情報表示：ディスプレイの情報を表示します。

■ 本体・スタンド

乾いた布で拭く



※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源がオンにならない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→P10)
	● 本体差し込みプラグがAC端子に確実に差し込まれていない	● 本体差し込みプラグをAC端子に確実に差し込んでください。(→P10)
画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある	● 液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠け(欠点)や常時点灯する画素(輝点)がある場合があります。	● 故障ではありません。
映像が縦長や横長になる	● アスペクト比が正しく設定されていない	● メニューの アスペクト比 を 自動 に設定するか、 ワイド または 4:3 に手動で設定し直してください。(入力信号が4:3の時のみ使用可能)
映像が乱れる	● 画面調整が正しく設定されていない	● メニューの クロック調整 と フェーズ調整 を設定してください。(VGA入力時のみ)
画面が暗い	● 明るさが正しく調整されていない	● メニューの 明るさ を調整してください。(→P12)
色が薄い、色あいが悪い	● 色の濃さ、色あいが正しく調整されていない	● メニューの コントラスト や 色温度 を調整してください。(→P12)
映像が出ない	● 映像機器と正しく接続されていない	● 映像機器との接続と、映像機器の電源を確認してください。(→P9、10)
	● 電源がオフになっている	●  (電源) ボタンを押して、電源をオンにしてください。
	● 入力が合っていない	● INPUT ボタンを押して、入力端子を切り替えてください。(→P11)
音が出ない	● 音量が最小になっている	● + ボタンを押して、音量を調整してください。(→P11)
	● 音声ケーブルが正しく接続されていない	● 音声ケーブルを正しく接続してください。(→P9)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

品番		ILD-C27FHDS	ILD-C23FHDS
パネルタイプ		27"ワイド TFT液晶 平面	23.8"ワイド TFT液晶 平面
推奨解像度		1920×1080 60Hz	
アスペクト比		16:9	
入力端子		VGA×1、HDMI×1、ディスプレイポート×1、Audio Input	VGA×1、HDMI×1、Audio Input
出力端子		ヘッドホン端子 (Audio Output)	
チルト角		上22±2度、下3±2度	
電源電圧		100 VAC 50/60Hz	
消費電力 (動作時)		35W	30W
製品寸法		幅613×高さ444×奥行231mm	幅540×高さ405×奥行199mm
製品質量 (アダプター、ケーブル除く)		4.7kg	3.1kg
環境条件	温度	0℃～40℃	
	湿度	10～85%	
付属品		スタンド (支柱、台座)、電源ケーブル、VGAケーブル、HDMIケーブル	

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

液晶ディスプレイ ILD-C27FHDS / ILD-C23FHDS

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間		お買い上げ日より：3年間	
年 月 日				※付属品及び消耗部品を除く	
お 客 様	お名前			※ 販 売 店	住所・店名
	ご住所 〒				
	電話 () -				
			電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0800-111-3155

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00／13:00～17:00
（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス

